

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 0.0km~7.0km
			管轄出張所: 安城出張所
実施日	令和 4 年 7 月 18 日	実施区間	碧南側6.0km



上塚橋周辺碧南側です。最近雨が多く、いつもより水量が少し多く流れも早めでした。道路には所々にゴミがポイ捨てされていました。交通量も多く、ゴミは車から捨てられてるのかなと思いました。(上図)

堤防沿い道路には、ひざ下くらいの雑草が生えていました。白線ギリギリまで生えている所もありました。

黄色の花は、メマツヨイグサという植物でした。他にも、所々に花が咲いていました。(左下)

河川敷のグラウンドは、きれいに使われていて、ゴミもなく利用されていました。(右下)



メマツヨイグサ (雌待宵草) (マツヨイグサ属の栽培品種) (Oenothera)

メマツヨイグサ (雌待宵草) は身近な場所に自生する外来の雑草で、ほぼ全国的に分布しています。繁殖力が非常に強く、分布の拡大や侵入による在来種、牧草、畑作物との競合が懸念されています。特に、自然性の高い霧ヶ峰や上高地などの亜高山帯や鳥取砂丘などへの侵入が確認されており、貴重な生態系への影響が懸念されています。また、害虫や病原菌の寄主になることも問題視されています。外来生物法で要注意外来生物に指定されました。